

福井原発再稼働中止を

知事は、国と関電に中止
申し入れよ

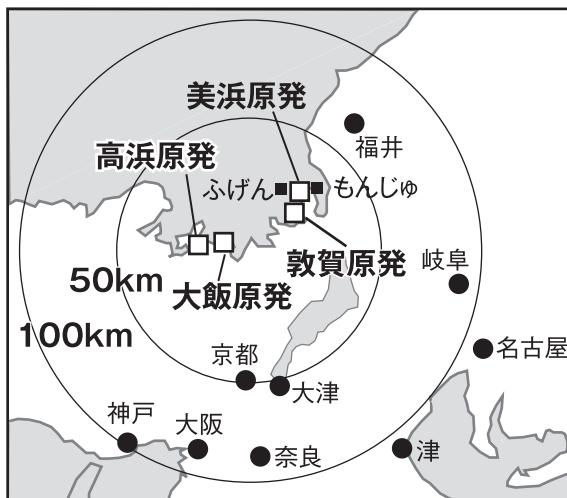
国と関西電力は、運転を中止している福井県の原発を簡単なストレステストだけで、安全性は何の保証もないのに再開しようとしています。党県議団は、2月の県議会で国と関電に再稼働反対を申し入れるよう求めました。

全国最大15基の原発が集中する福井・若狭湾

福井県の若狭湾には、関西電力と日本原子力発電の原発が13基。事故で停止中の高速増殖炉「もんじゅ」や廃止がすすむ「ふげん」を含めると15基の原発がある全国最大の集中立地地点です。しかも、そのほとんどが運転開始から30年、40年をこえる老朽原発。周辺には多くの活断層があり、福島原発のような事故を起こせば、その被害は甚大です。

神戸も100km圏内 「近畿の水がめ」琵琶湖は30km

若狭湾の原発群の周辺には京都、大阪、神戸など大都市も含まれます。神戸市も100km



国民が主人公
の日本へ

アメリカ・財界中心の政治を変えてこそ未来が開けます

日本共産党県議団



震災復興と原発ゼロへの誓い新たに
=3月11日東遊園地『あれから1年』集会

圏内。「近畿の水がめ」といわれる琵琶湖から直近の美浜原発までは約30kmしかありません。安全のためには、原発の運転中止・廃止しかありません。

力をあわせ 消費税10%への 大増税くい止めましょう

民主党・野田内閣がすすめる大増税には3つの大問題があります。

第1に、「財政が大変だ」といいながら、ハツ場ダムの復活や軍事費、大企業減税などムダづかいは続け、国民には増税を押しつけることです。第2に、「社会保障のため」といいながら、年金は切り下げ、医療の窓口負担をふやし、医療・介護保険料の引き上げなど、社会保障は切捨てばかりです。第3に、大増税を強行すれば、経済をどん底に落とし、財政破綻もひどくすることは橋本内閣のときの増税で証明すみ。今回はあの時の2倍以上、こんな大増税は許せません。

大企業・富裕層に増税を

日本共産党は、ムダづかいの一掃やお金がありあまっている大企業・富裕層に応分の負担を求めるなど、消費税に頼らなくとも社会保障を充実できると「提言」を発表、実行を要求しています。

日本共産党 県会議員

きだ 結
KIDA YUI

2012年4月号
発行：きだ結県会報告編集委員会

TEL.078-412-4435 FAX.078-412-4436 〈日本共産党県会議員団控室〉 TEL.078-362-3729 FAX.078-351-3139

県会だより

中学校給食 実現するまで 全力

中学校給食の実現は、私の大切な約束。
実現するまで全力でがんばります。

県議会でくり返し要求 神戸市で検討はじまる

全国の公立中学校の81.6%で中学校給食が実施されているのに、兵庫県の実施中学校は54%。神戸市はありません。県議会で私は、6月の一般質問に続き、10月の請願の討論や知事への予算要望でも「県が財政支援をして、全市・町での実施を」と求めました。請願には残念ですが民主・自民・公明が反対。この間、県議会・神戸市議会で連携して取り上げ、署名運動にも取り組んできました。強い願いに押され、神戸市で2月、「中学生ののぞましい昼食のあり方」の検討会がはじまりました。今後の運動がいよいよ大切です。



中学校給食の実現を求める署名を訴え。左より西ただす市議、きだ、松本のりこ市議=3月21日・JR住吉駅前

子ども医療費無料化でも 神戸で一步前進

「中学卒業まで無料化を」—子ども医療費も、質問で、署名運動で、一貫して取り組んできた問題です。遅れている神戸市でも、新年度予算で通院の無料化が2歳児まで拡大され、所得制限も緩和されます。引き続き、安心して子どもを病院に連れて行けるよう、中学卒業までの医療費無料化を求めていきます。

工場縮小のパナソニック 県の補助金12億6千万円返還へ

党県議団の奮闘が実る



パナソニック社に補助金返還を求めるよう
県に申し入れ=昨年10月27日

兵庫県は、尼崎と姫路に進出したパナソニック社に法外な誘致補助金（合計218億

きだ結(ゆい)の
プロフィール

1970年生まれ。神戸女子薬科大学（現神戸薬科大学）卒。薬剤師。
1994年～2011年まで東神戸病院などに勤務。95年の阪神・淡路大震災で被災、医療分野で被災者救援に従事。

2011年4月、県会議員に初当選、健康福祉常任委員
保育所父母の会元会長／渦森台在住。家族は夫、小4と6歳の女の子

きだ結ぶろぐ日々是好日
きだ結

クリック
検索